

全日本トラック協会「トラックにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」より

営業所での 新型コロナウイルス対策

全従業員

3つの対策ポイント

①身体的距離の確保

- ・2メートルの距離を保てるように
人員の配置を見直し
例) 事務所や点呼場、入金場所、会議室等
- ・座席は最低でも1メートルあけ広々配置
例) 仕切りのない対面の座席配置はさけ
対角もしくは横並びにする

②手洗い・手指消毒

- ・始業時、休憩後など定期的な手洗い
手指消毒の徹底

③マスクなどの咳エチケット

- ・休憩時間を含め、勤務中のマスク装着
の徹底

職場環境の整備

間隔をあけるよう足元にテープをはる



仕切りの設置



手洗い場に
ハンドソープ等の設置



出入口等に
消毒液の設置

営業所での感染防止策

換気

1時間に2回ほど窓をあけ換気
建物全体や個別スペース等
(機械換気設備でも可)



消毒

共有する物品、多くの人が触れる所は
最小限となるよう工夫
定期的にアルコールや
0.05%次亜塩素酸ナトリウムで拭く



仕切り

人と人が頻繁に対面する場所は、
アクリル板・透明ビニールカーテン等
で仕切る



感染防止策の周知

チラシや看板等を掲示し
感染防止策を周知



外勤や会議での感染予防対策

外勤・出張について

外勤

可能なら車を使用
交通機関を使用する場合は、
ラッシュの時間帯をさける



出張

地域の感染状況に注意し、
不要不急の場合は見合わせる

※外務省危険レベル2以上の国への渡航は
原則禁止



外勤・出張時には、
面会相手・時間・経路・訪問場所等を記録しておきましょう

会議・研修・採用面接・イベント等について

・原則は

WEB会議(Teams、Skype等)やテレビ会議で行う

人と人の間隔が1メートル以上確保できない
会議やイベントは、原則として行わない



・少人数の会議・面接

- 1) 必要性を判断し、
時期の見直しやテレビ会議での代替を検討
- 2) 対面で行う場合は、換気やマスクの着用、
近距離や対面に座らないように工夫する
例) 椅子を減らす、間隔をあけ机等に印をつける
座り方は対角もしくは横並び

・オンラインでない社外の会議やイベント等

必要性を判断し、可能な限り参加を控える
もし参加する場合は、最少人数としてマスクを着用する

出典

全日本トラック協会 [トラックにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン\(第1版\)](#)
[佐川急便ホームページ](#) [佐川急便の感染予防対策](#)、SG通達・佐川急便通達